

皆さんがともに過ごした学校生活には、この一年間で多くの学びと成長がありました。嬉しいこともあれば、時には困難に直面することも、新たなことに挑戦し胸の高鳴りを感じることもあったでしょう。どんな瞬間も、皆さん一人ひとりが努力を重ね、着実に前進してきた証です。始業式や終業式などの校長先生の式辞では、振り返りを行うことの大切さを教えていただきました。今の自分の姿は、一年前の自分に胸を張ることができますか。きちんと振り返りを行ったら、来年度に向けて、さらなる飛躍を目指して、次のステップへ進んでいきましょう。

校長先生より

3月21日(金)に令和6年度3学期終業式を行いました。

令和6年度3学期終業式 式辞

朝晩は冷え込むことはありますが、はっきりと季節の変化が感じられる時期になってきました。しかし、花粉が飛散する時期となり、皆さんは引き続き体調には気をつけて下さい。

昨年度の始業式や終業式は、暑さや寒さを考慮し、リモートで行うことが多かったですが、本日は、先日の卒業式に続き、ここ体育館で皆さんと顔を合わすことが出来ました。

先日の卒業式には皆さんも出席し、また、三木市長様も急遽、ご公務の合間を縫って出席して頂くなど多くの来賓の方にも見守られる中、40 回生の先輩たちの三木北高校や仲間への深い思いがにじみ出た、とても良い式を行うことができました。

私は、式辞の中で「自ら考え、行動する」人となって欲しいという願いをこめてお話させてもらいましたが覚えてくれているでしょうか。その後、先生方には、来年度に向けて、授業や部活動などの場で、一層生徒が主役となり、自信をつけられるようなご指導をお願いしました。

2年生の皆さんとは、修学旅行を共にさせてもらいましたが、日覺先生をはじめ、引率の先生方の話に耳を傾け、全体に、各自の意識の高い行動によりスムーズに行程を終えることが出来ました。解散時に、新神戸駅で健康面・行動面で問題もなく順調に終えられた学年の力の素晴らしさを評価させてもらったことを覚えてくれていることでしょうか。皆さんはこの経験を活かし、自分のことと、周りの人のことも考えられる人として、「チーム41」として進路実現を果たして行って下さい。

1年生は、教室での授業の様子を見に行く度に、全体に、授業に向かう姿勢が良く、落ち着いて学びに向かっていると感じられます。また、先生からは、分からないところを自分で解決したいという意欲が見られるとも聞いています。受け身でなく自分から解決していこうとする積極性を大切にきて来年度は基礎・基本を確かなものとして行って下さい。

私が着任して以来、校長室を訪れるお客様からは、今もなお「なぜ三木北高校がなくなるのか」と閉校を惜しむお声を頂きます。三木北高校は、これまで 40 年余りの歴史で培ってきた信頼関係により、地域の方の温かい眼差しや熱い思いを最後まで向けて頂ける学校なのです。

来年度も皆さんが、授業や部活動、生徒会活動はもちろん、地域とのつながりも意識し、「自ら考え、行動する」積極的な取り組みを、自信をもって行ってくれることを願っています。

次にここで皆さんとお会いするのは4月の始業式です。集まるメンバーは同じですが、学年は1つずつ上がります。新年度の始まりに、集まった皆さんから「志」や「自覚」をもった目の輝きを感じさせてくれることを期待して、講話を終わります。

令和7年 3 月 21 日

兵庫県立三木北高等学校 校長 吉田 真治

百人一首大会



1月20日(月)1年生の百人一首大会が行われました。この大会は、1回生以来続いている毎年恒例の、日本文化を味わう行事です。事前に各クラスで予選を行い、その際の取り札に応じて本戦の組み合わせを決めています。猛者の集まるテーブルでは和歌が詠まれたと思った次の瞬間、「取った!」という声上がり、白熱した戦いを繰り広げました。

第41回 修学旅行

1月27日(月)～30日(木)に、2年生が3泊4日の修学旅行へ行ってきました。あっという間の4日間、楽しい思い出がたくさんできました。

前半のスキー・スノーボード実習では、インストラクターの先生にご指導いただき、基本的な姿勢や道具の扱い方から学びました。初めは緊張し、不安な面持ちだった生徒たちも、実習最終日には雪の冷たさやスピード感に慣れて、カッコいい滑走姿を見せてくれました。

後半は東京方面へ。班別研修で事前に調べた観光名所や国立科学博物館、東京ディズニーリゾートへ繰り出しました。街の賑やかさに圧倒されつつも、友だちと一緒に写真を撮ったり、美味しいものを食べたりして、とても充実した時間を過ごしたようです。



租税教室

2月10日(月)2年生を対象に、姫路税務署より講師の方をお招きして租税教室を実施しました。

国の政治や防衛、公立学校や図書館等の公的な施設、社会保障など、私たちの生活と安全を維持するために使われている税金。高校生が負担する税で最も馴染み深いのは消費税ですが、その税金は医療費の補助として使われており、高校生も大きな恩恵を受けています。このような税の基本的な仕組みや税の公平性について、これから成人を迎え、納める税の種類が増えていく高校生に、ワークショップ形式で分かりやすくお話していただきました。



第40回 卒業証書授与式



3月1日(土)、第40回卒業証書授与式が執り行われました。

堂々とした40回生の姿は、これまでの努力と成長を物語るもので、温かな拍手に包まれて開式を迎えました。

送辞では、40回生との思い出のエピソードとともに、感謝の言葉が贈られました。答辞では、3年間の学校生活の振り返り、教職員や仲間、そして家族に向けた心温まるメッセージが語られ、列席者の胸を打ちました。

式の最後には校歌斉唱を行いました。3学年がそろった校歌斉唱はこの度の卒業証書授与式が最後となります。全員が肩を並べ、力強く歌ったその歌声は、さらなる感動を生みしました。

学校生活において、先輩たちの存在はとても大きな影響を持ちます。先輩がどのように行動し、どのような姿勢で学びや部活動に取り組んでいたか、在校生の皆さんには印象深く残っていることでしょう。憧れの先輩に追いつけるように精進しましょう。



国際理解講演会

3月7日(金)、1年生を対象に、国際理解講演会を実施しました。講師としてお招きしたのはカンボジアに派遣された JICA 海外協力隊の方。豊富な写真とともにカンボジアの生活・文化、その背景について学びました。

講演を聞いた後には生徒からの質問にも応じていただき、現地の学校・子どもたちの様子について理解を深めることができました。今回の講演会は、生徒自身の価値観を広げ、グローバル社会で生きるうえで必要な異文化を尊重する姿勢を身につける良い機会となりました。



球技大会



3月10日(月) 1,2年生合同の球技大会を実施しました。天候にも恵まれ、生徒たちは元気いっぱい競技を楽しみました。今回の種目は、男子バドミントン、男子ドッジボール、女子テニス、女子ドッジボールで、各学年、各クラスごとにチームを組んで対戦しました。

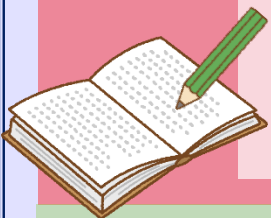
試合中は、生徒たちの一生懸命な姿が見られ、観客席からも大きな声援が響き渡りました。

進路行事

2年生

2月3日(月)に株式会社マイナビの方を講師にお迎えして、今後の進路を考える上での大切なポイントをわかりやすく解説していただきました。

「卒業後の自分はどうなっていたいか、そのために今後、何をしたらいいのか」を生徒たちに問いかけながらお話いただきました。生徒たちは修学旅行を終えたばかりでしたが、進路実現に向けてしっかり意識を切り替えて話を聞くことができていました。今回の講演会を通じて得たこと、考えたことを今後の取り組みに生かしてほしいと思います。



3月17日(月)、生徒一人ひとりの進路実現のために分野別・学校別説明会を行いました。大学・専門学校の先生方をお招きし、各学校の様子、求める学生像等について説明していただきました。もうすぐ受験生となる2年生は、自身の進路について本格的に検討し、熱心に聴いていました。

1年生

2月3日(月)に、職業別説明会を実施しました。事前に生徒から興味のある職業分野を聞き取り、それを参考に、各分野の専門家の方々においでいただきました。

各業界の“今”を知る専門家のお話を聞くことはたいへん勉強になりました。

説明会終了後はホームルーム教室に戻り、自分の聞いた職業分野について、一人ずつ発表し情報共有を行いました。

特色ある活動

3月15日(土)「青山まちづくり協議会」青山 CORTEZ 様主催の《こども cafe》で、本校生徒会執行部の生徒たちが工作体験のブースを担当しました。

「人と環境の三木北」らしい環境やリサイクルを意識した出展で、廃棄するペットボトルを利用したストラップを子どもたちに作ってもらいました。でき上がったストラップは大変好評でした。

三木北高校は、これからも地域とともに活動を続けていきます。

